

Abraham Private Bank Ltd. /Business-Model

(アブラハム・プライベートバンク株式会社/ビジネスモデル)

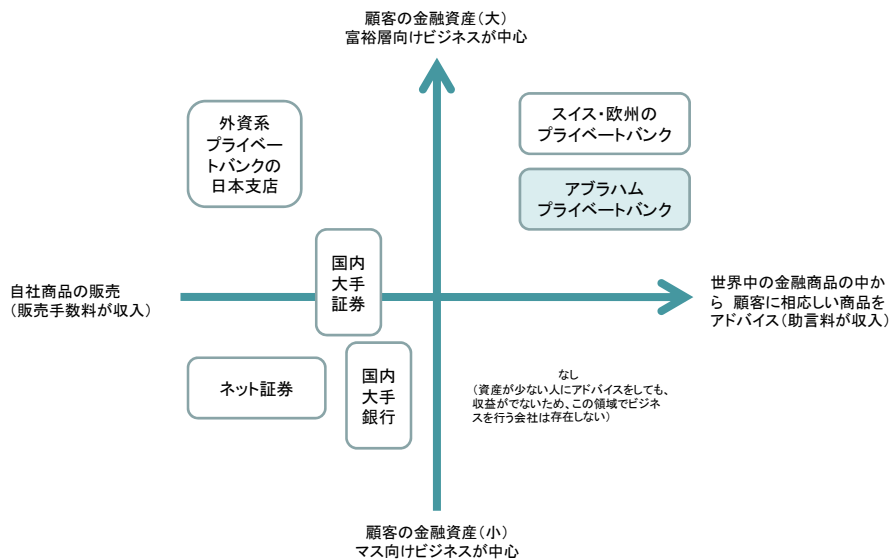
現代の日本において、個人向け資産運用業界は、もはや機能不全といえます。世界有数の個人金融資産 1,400 兆円の多くが、預金として眠ったままなのです。この理由は、巷の日本の金融機関が販売している商品が、個人にとって全く魅力が無いからです。これは日本経済が長期低迷する一因となっています。

そこで私たちアブラハム・プライベートバンク株式会社は、従来の金融機関の商品と個人投資家のミスマッチに注目し、それを解決すべく新しいビジネス・モデルを確立しました。

事業ドメイン＝富裕層向け投資助言サービス

アブラハム・プライベートバンク株式会社の提供するサービスは一言で言えば、「日本の富裕層に対して、世界の一流金融商品を中立的に提案・アドバイスするサービス」です。マス向け商品陳列型ではなく、富裕層向けソリューション提案型です。

ポジショニング

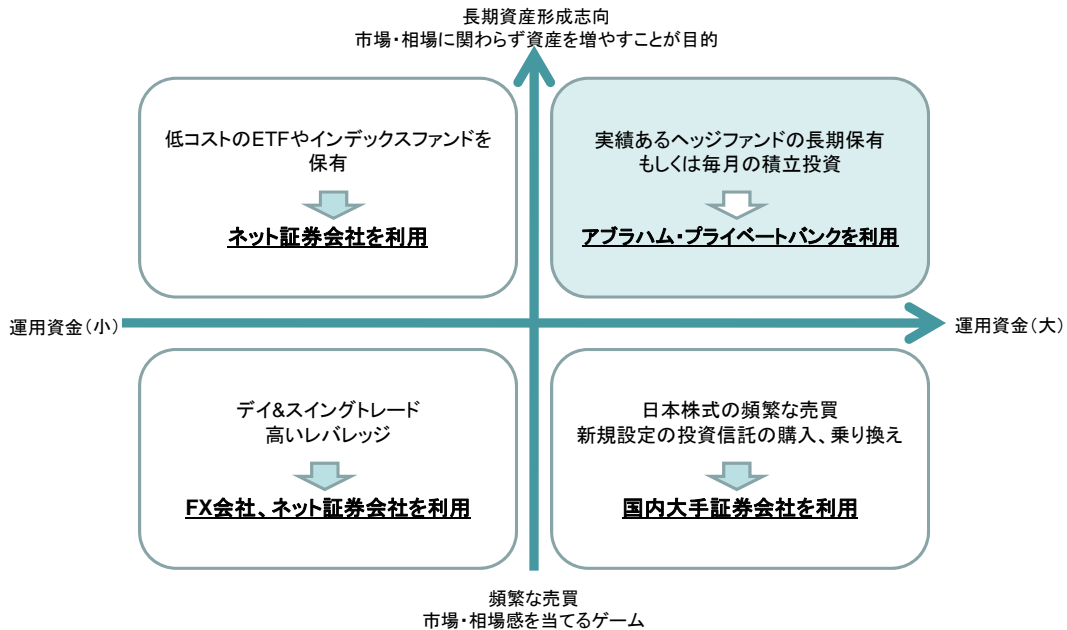


従来のマス向け商品陳列型の証券会社は、「投資信託の品揃え 500 本！」などと商品数を誇ります。ところが、実際にはその中に数本しか良い商品はありません。この原因は、企業がセールスマンの立場に立っていることにあります。

私たちは自社商品を持たず、世界中から商品をセレクトし、個人投資家のニーズやタイプに応じて、1人1人に相応しい商品を1本だけ提案します。もしくは、複数本を組み合わせでポートフォリオを提案します。つまり、私たちは資産運用をサポートするアドバイザーの立場に立っているのです。

ターゲット＝長期的な資産形成を狙う裕福な個人

個人投資家の投資志向・運用資金別の 利用金融機関



アブラハム・プライベートバンク株式会社の投資助言サービスは、ターゲットを「長期的な資産形成を狙う比較的裕福な個人」のみに絞っています。そのため、資産を殖やすことよりもむしろ短期的に相場を楽しみたい方や、レバレッジなどのリスクの高い取引を好む方には、私たちの助言サービスのご提供をお断りしています（会員制のサービスです）。

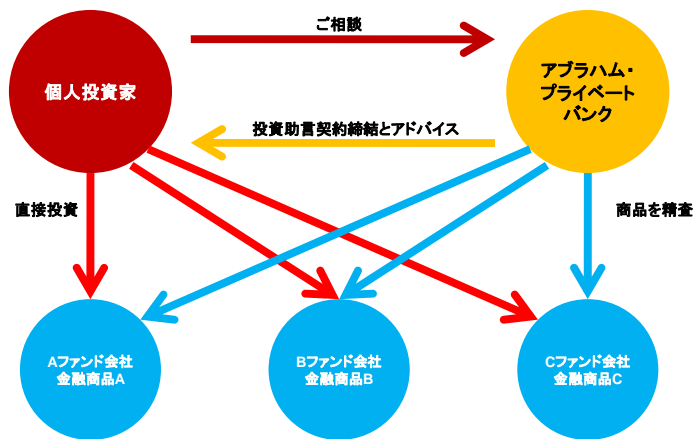
近年、インターネットなどによって情報が明らかにされるにつれて、従来型の金融機関が販売したい商品や世間での売れ筋商品が、実は投資家のメリットに全くならないことを知ってしまった個人が増えてきました。

その結果、長期的な資産形成を目指したい個人によるアブラハム・プライベートバンク投資助言サービスへの問い合わせが急増しており、入会者は前年比3倍になりました。

サービスの競争優位性

- 世界中のトップレベルの金融商品情報を、個人投資家に提供できる
 - ・ リーマンショック以降、海外の一流ファンド運用会社は、短期志向となった機関投資家よりも、長期志向の個人投資家を重視するようになりました。
 - ・ その結果、日本最大の富裕層（金融資産 1 億円以上）限定組織 YUCASEE（ゆかし）を持つアブラハム・グループには、世界中の著名ファンド運用会社からの情報が集まっています。
 - ・ そのため、私たちはお客様に非常に魅力的な情報提供ができるようになりました。
 - ・ 同時に、そのような一流ファンドを購入するノウハウも提供できるようになったのです。

アブラハム・プライベートバンクの役割



私たちが助言した海外一流ヘッジファンド例



■ 一流のヘッジファンドに毎月 10 万円ずつ積立投資ができる

- 一流のヘッジファンドを個人で買う機会はなかなか無いのですが、私たちは日本の個人投資家に、その機会を提供することができます。
- しかも、そんな一流ファンドを毎月 10 万円ずつ積立てることができます。年利 9% なら 25 年後に 1 億円の資産形成ができます。これで老後も安心です。



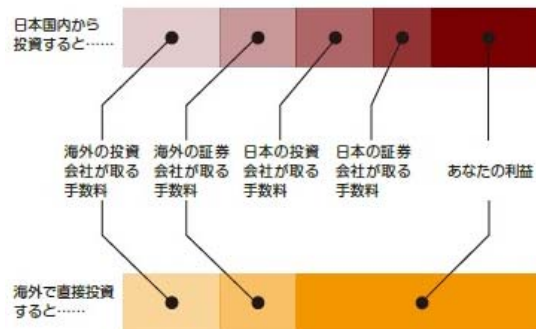
■ 明確な料金体制

- 当サービスの利用料金は、入会金と投資助言料です。
- 投資助言料とは、例えばお客さまが当社助言に基づいて 1,000 万円投資をした場合、その 0.945%/年の 94,500 円となります。もちろん、当社の助言により投資が成立しなかった場合には、投資助言料は一切発生しません。
- 入会后、サービスに少しでもご不満な点があれば、理由の如何に問わず、入会金を全額返金します。

■ 個人が最も低コストで投資を実践できる

- ・ リターンの良い海外の有名な金融商品を、日本の証券会社が投資信託に仕立てて一般に販売することがありますが、それは投資家から見ると、高い中間マージンを払っています。
- ・ 私たちは、海外の金融商品を個人が直接購入できるようサポートできます。

同一金融商品の手数料比較



ビジョン＝富裕層を豊かにして、日本経済を活性化させる

私たちアブラハム・プライベートバンク株式会社は、日本の富裕層の資産を殖やす、世界一の投資助言会社を目指しています。その理由を説明します。

世界最大級の個人金融資産を持つ日本。しかし大半は預金に眠り、有効な投資に回っていません。その結果、日本経済は活性化せず、社会には閉塞感があります。

しかし、私たちは日本経済をもっと活性化して、より多くの人を豊かにしたいと考えています。そのためには何をすべきでしょうか？

個人の投資が活性化し、その資金がリターンを生めば、日本経済全体が活性化します。日本の個人金融資産の20%は、上位1%の金融資産1億円以上の富裕層が有しています。そこでまず、ターゲットを富裕層、およびに富裕層を目指す資産形成層に設定しました。

次に、リスクが低くリターンの高い、世界最高レベルの金融商品が世界にはあることを個人投資家に伝え、その投資実践ノウハウを提供します。誰でも、今まで世界の優良な金融商品を知らなかったので低金利の国内預金をしていただけに過ぎないわけですから、情報やノウハウさえ手に入れば、個人投資家は自分の意思で大きく動き出すはずで

富裕層・資産形成層による投資の活性化は消費の活性化をも促進し、その結果、トリクルダウン効果で日本経済全体が潤い、より多くの人を幸せにすることができると私たちは信じています。

以上